



# 東京都耳鼻咽喉科医会 学術講演会・講習会

## 領域講習① 日常診療に役立つ聴覚検査—純音聴検、TG、OAE

司会:横川 友久先生 横川耳鼻咽喉科医院 院長

講師:大石 直樹先生 慶應義塾大学病院 聴覚センター センター長

難聴や耳閉感など、聴覚関係の主訴の患者が来院した際、問診、鼓膜所見に加えて、まずは純音聴力検査を行う医療機関がほとんどであると思われる。純音聴力検査は、難聴の程度を診断し、伝音難聴、感音難聴の鑑別を行える最も基本的かつ重要な検査であるが、骨導検査におけるマスキングなど、的確に検査を行わないと診断を誤る可能性がある検査でもある。具体例をいくつか提示し、検査のピットフォールにつき紹介したい。また、ティンパノメトリーは純音聴力検査に次いでよく行われる検査であり、ティンパノグラム(TG)の波の形によって中耳伝音系の評価が可能であるが、近年、ワイドバンドティンパノメトリー(WBT)という新しいタイプのティンパノメトリーが利用可能となっている。WBTの特徴、臨床の場での有用性などにつき、紹介したい。さらに、内耳(蝸牛)の他覚的聴力検査法である耳音響放射(OAE)は臨床現場で広く用いられるようになってきているが、特に周波数別の反応をDPグラムの形で確認できるDPOAEが汎用されており、近年は測定機器の進歩により500Hzから10KHzまでのより広範囲の周波数が評価可能となっている。感音難聴診断におけるDPOAEの有用性についても併せて紹介したい。

## 領域講習② 補聴器診療に役立つ聴覚検査の知識

司会:横川 友久先生 横川耳鼻咽喉科医院 院長

講師:西山 崇経先生 慶應義塾大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 専任講師

超高齢社会を迎え健康寿命の延伸が求められている本邦において、質の高い補聴器診療に対する需要は増加の一途を辿る事が予想される。質の高い補聴器診療とは、適切な調整を背景に難聴者の聴取能力を最大限引き出すことが肝要であると考えており、当科では宇都宮方式聴覚リハビリテーション<sup>®</sup>に準じた調整を行っている。補聴器の調整を行う上で必要不可欠な検査として、補聴器特性測定、音場聴覚検査が挙げられ、それら検査の実臨床での活用法を紹介する。また、補聴器装用と認知機能の関係や認知症のリスクとなり得る聴力閾値について、当科で行った臨床研究結果を提示する。さらに、2024年1月から開始となった、補聴器装用下の雑音下聴取能を類推する新規検査であるACT検査 (Audible Contrast Threshold) について、ドイツとの国際共同研究結果を含めて紹介する。

# 2024年 7月 27日(土) 17:00~19:00

開催形式:Web Live配信(Zoom)

※お申込み方法ならびに視聴方法については裏面をご確認ください



共催:東京都耳鼻咽喉科医会/ダイアテックジャパン株式会社



## 受講申込（都耳鼻 HP からアクセス可能です）

受講希望の方は、申込期間中に下記 URL から申し込みしてください。  
申し込み時に事前アンケートが御座いますので、ご協力をお願いいたします。

**申込期間：2024年7月8日（月）～7月25日（木）18:00 厳守**

申込ページ URL：[https://www.diatec-diagnostics.jp/register\\_tojibi](https://www.diatec-diagnostics.jp/register_tojibi)

上記ページページにアクセスし、必要事項をご入力の上、ウェビナーの視聴登録をしてください。

登録が完了しますと、ご登録のメールアドレス宛に視聴用 URL が記載されたメールが自動送信されます。

- ウェビナーの視聴登録後、数日以内にメールが届かない場合は下記「お問合せ先」にご連絡ください。
- 本講習は原則として東京都耳鼻咽喉科医会会員以外は受講できません。



お申込みページ

## 受講（視聴）方法

申込後に届いたメールに記載された視聴用 URL からご視聴ください。

7月27日（土）16:30 よりサイトにアクセス可能です。

開始直前は回線が混み合って接続しにくいことがありますので、お早めにアクセスしてください。

<付記>

- お申込み後に届いたメールに記載された視聴用 URL からご視聴ください。
- 講習開始 10 分前までにはご入室ください。また、各講習共に最初から最後まで受講すると日本専門医機構の耳鼻咽喉科領域講習 1 単位を取得できます。但し、2 演題とも受講した場合でも取得できるのは 1 単位です。（ログイン、ログアウト時間は自動的に記録されますので、受講後の報告は不要です）
- ご入室の際には個人名をご入力の上、ご参加ください。
- 本講習は開始後 5 分以上経過してから視聴を開始した場合、単位を申請できないことがありますのでご注意ください。
- 受講申込後、講演会当日までに下記口座へ受講料 3,000 円をお振込みください。
- 領域講習に必要な視聴記録と受講費の振込を確認後、都耳鼻医会から日耳鼻学会に単位申請いたします。
- 専門医単位申請の必要のない方も受講料の振込をお願いします。
- 取得単位は 1 ヶ月以内に日耳鼻会員マイページに反映されますので、各自ご確認ください。

## 振込先 ※事前振込となりました。振込期間をご確認ください。

みずほ銀行 京橋支店 普通 3065402（口座名：東京都耳鼻咽喉科医会学術）

★振込名義には 7 桁の日耳鼻会員番号（必須）と会員名（カタカナ）を必ず入力してください。

例）0988776 トジビタロウ

また、銀行の振込票をもって領収書とさせていただきます。

本講演会にご参加された方々の当日の個人情報、本講習会の運営ならびに都耳鼻の事務作業のためのみに利用させていただきます。

なお、個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。

## お問い合わせ先

ダイアテックジャパン株式会社

[info@diatec-japan.com](mailto:info@diatec-japan.com)

※事前のお問い合わせはメールのみとさせていただきます。

## 当日のお問い合わせ先

ダイアテックジャパン株式会社

Tel: 080-5704-4733

※受付日時 7月27日（土）16:00～講習会終了